

平成21年度(前期)市政懇談会「市長のいきいきタウントーク」で述べられた ご意見・ご要望等とそれに対する市の回答の一部(要約)を紹介します。

Q

「こども医療費助成事業」について、市で医療費の一部を助成しているが詳細についてお聞きしたい。

A

現在、県では所得制限を設け小学校6年生までを助成する計画がある。市では本年度より医療費助成の対象を小学校3年生から中学校3年生まで引き上げた。よって医療費は通常3割負担だがその負担分を償還払いにより全額返還している。

Q

庭木の害虫について、近隣住民と申し入れたが改善されない。また、空き家の住宅に害虫と草木が伸び放題である。

A

環境課にご連絡いただければ、現地確認後、所有者に対し通知や電話にて改善をお願いしている。環境課で除草や害虫駆除は行わないので、所有者に対応していただくことになる。

Q

市庁舎について、新庁舎を建設するのか。建設するのであれば理由を教えてください。

A

現在、庁舎建設委員会で検討中である。3庁舎とも老朽化し全職員が勤務できる広さもない。建設等について建設委員会の結果を踏まえ判断する。

Q

屋外拡声器ができてよかったと思っているが、昼は子ども向き、夜はお年寄り向きの放送にしてはどうか。

A

正午と午後5時に流している曲については、最初は、1分ぐらいの曲で流していたが、反響もあったので、現在は30秒ぐらいで流している。曲は固定しているわけではないので、検討させていただきたい。

Q

道の駅について、ソフト面で不安であり成功するのか心配である。

A

ハード部分は国交省と市で整備する。他市町の道の駅では地産地消で農産物を販売し情報を発信しているようだ。下野市では東武デパートより「駅長」を派遣いただいて、下野市ブランドとしての農産物、商品等を模索している。

Q

下古山地区ボランティアの方々が、毎日、登下校時に熱心に子どもの安全・安心を願い、下古山小学校児童の見守り活動を行っているのを見て感謝している。スクールガードは無償で各個人の熱意で成り立っており、団体表彰のほかに個人に対して下野市長として感謝状の贈呈はできないか。

A

ボランティア登録は小学校のPTAや一般の防犯意識の高い市民が主体で構成され、登下校時の児童の安全確保のための活動を行っている。安全安心な生活実現のため、これらの活動は意義あるものと考えているが、活動は小学校単位で行い内容も学校ごとまちまちに実施されており、活動をどのような基準で評価し、どのような形で感謝の気持ちを表すか、今後、検討していきたいと思う。

Q

敬老会を自治会主催にする話があるようだが、内容をお聞きしたい。

A

将来的に自治会主催の案もあるが、現状では地域格差が懸念されるため当面は今までどおりとし、今後の方向性は自治会と検討していく。